

神奈川病院だより

基本理念 私たちは地域の皆様から信頼される病院づくりに努め常に新しく良質な医療の提供をします

着任挨拶

事務部長 下阪 弘



本年4月1日付で事務部長として着任しました下阪（しもさか）と申します。

前任地は、東京都東村山市にあります国立療養所多磨全生園です。多磨全生園は緑豊かな所でしたが、神奈川病院はそれを上まわる雄大な自然が間近にあります。桜の花もたくさん見受けられ、その背後に真っ白な雪をかぶった美しい富士山を見た時は、まるで歓迎してくれているようでとても感激しました。このような恵まれた自然環境の中に位置する当院は、建物を大切に使ってきました。現在、今秋の完成を目指し重症心身障害児（者）病棟の建て替え工事を進めていますが、その他の病棟や外来管理棟なども全体的に建て替え時期を迎えていきます。

当院の大きな課題であります建て替えを実現するためには、何より安定した経営を維持していくことが重要です。そのためにも地域の皆様に信頼され、そして愛される病院となるよう職員の皆様と力を合わせて一生懸命努力していく所存でありますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

着任挨拶

看護部長 長田 恵子



はじめまして。4月1日に着任いたしました看護部長の長田と申します。

神奈川病院へは県外からの転勤ですが、実は学生時代から就職して一人前？になるまで小田急線沿線の大根（現東海大学病院前）や伊勢原市内に住んでおりました。

○十年前にもなりますが、新卒当時の看護部長さんに「看護」という文字は「手」と「目」で「護る」と書く、仕事のあり方がそのまま表され、仕事の真髄を常に問いかける言葉であると教えて頂いた事はしっかりと心に刻まれています。

神奈川病院の看護部は、専門職として患者さんに信頼されるあたたかい看護を提供することがモットーです。「手と目で護る」を実践し、専門職として研鑽し、地域の皆さまの信頼に応え続ける努力を看護部一同行ってまいりたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

第40号 目次

○着任挨拶	1
○新任・転任職員挨拶	2
○ダニによる感染症	4
○病気のはなし	5
○栄養一口メモ	5
○地域医療連携病院紹介	6

○初夏のコンサート	7
-----------	---

○各科診療担当表	8
----------	---

軽装の励行期間中です

一層の省エネルギー推進のため、執務中の服装について、暑さをしのぎやすい服装（ノーネクタイ、ノーアン着、半袖シャツ、ポロシャツ等）を励行しております。

新任・転任職員 挨拶



外科医長
伊東 功

2013年4月1日より神奈川病院に外科医長として赴任となりました伊東功と申します。

東京都大田区出身で東海大学医学部を1991年に卒業後、東海大学医学部消化器外科に入局、東海大学医学部附属病院や附属東京病院、大磯病院にて消化器外科の仕事をさせていただきました。

当院赴任までの4年間は横浜にある松島病院大腸肛門病センターに出向し、主に大腸内視鏡や痔核、痔瘻、裂肛などの肛門疾患の診療に従事してまいりました。

今後、近隣の病院の先生と密接に連携して大腸肛門疾患のみならず一般・消化器外科領域の診療を頑張り少しでも近隣の患者様や病院のスタッフ、他科の先生のお役に立てるよう努力していきたいと思っております。
どうぞよろしくお願ひ致します。



整形外科医師
川上 甲太郎

整形外科の川上甲太郎です。今年4月より国立病院機構東京医療センターから当院に赴任致しました。主に整形外科一般、四肢外傷を診療しております。四肢の骨折や関節変性疾患に対し、できる限り良質な医療を行えるように日々、努力を心掛けております。また頸・腰、肩、膝の痛み等でお困りでしたら、気軽に相談して頂ければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。



小児科医師
川口 隆弘

はじめまして。今年の4月より勤務することになりました小児科医師の川口隆弘と申します。これまで国立成育医療研究センターの総合診療部、アレルギー科で勉強させてもらっていました。曜日限定での勤務なので、皆さんとなかなか接する機会は少ないかもしれませんが、行事や活動に参加する際にでも声をかけていただければ嬉しく思います。不慣れな事が多いと思いまので、色々教えて下さい、宜しくお願い致します。



消化器科医師
中島 貴之

4月より神奈川病院に赴任して参りました。消化器内科を専攻しており上部、下部の内視鏡検査をはじめ、消化器分野に対し広く診断、治療にあたっております。なにかありましたらお気軽にご相談ください。よろしくお願ひします。



業務班長
鈴木 強

下総精神医療センターより業務班長として配置換えとなりました鈴木です。

自宅は山梨県甲府市で武田神社の近くにあり、前施設に統いて2施設目の単身赴任です。

神奈川県内では、相模原病院、横須賀病院、箱根病院に勤務していたことがあり、今回が4施設目となります。

当院は現在、重心病棟建替工事が行われており、また、一般病棟の建替計画も進んでいます。経営状況についても職員の皆さんの努力により年々向上しております、業務班長という立場でどこまで出来るかわかりませんが、当院の更なる発展の一助となるよう頑張りますので宜しくお願ひします。



経理係長
君島 幸夫

NHO栃木医療センターより4/1付で経理係長に赴任いたしました、君島と言います。

今までに数回転勤していますが、神奈川県での勤務は初めてであり、とても桜のきれいなところだなと思いました。自然も豊かなので、これから海や山へ散策に出かけたいと思います。

仕事面では、慣れるまでは皆さんにご迷惑をおかけするかと思いますが、一日でも早く慣れ、即戦力の一部になれるよう頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



7病棟看護師長
田中 修二

はじめまして。この度、私は4月1日付で東埼玉病院より配置換えできました。

今まで筋ジストロフィーの患者様を看護してきました。7病棟の児童(者)様は日々、心身が成長発達しています。関わりを大切に持ち、児童(者)様のサインを見逃すことなく、健康管理をしていきたい所存です。また医療および生活環境を整え、療育活動、行事等に参加することで生活の質が向上できるようサポートしていくたいと考えています。
どうぞよろしくお願ひします。



診療放射線技師長
松永 太

診療放射線技師長の松永と申します。神奈川病院の放射線科を明るく親しみのある、患者さまに愛される放射線科にしていきたいと思っております。検査の時はもちろんですが、ご質問等ありましたらいつでも声をかけて頂ければと思います。また地域の医療機関の皆様が、CT、MRI等の放射線科機器をなるべく便利に利用していただくための環境を整え、地域の医療に貢献できればと考えておりますので、今後とも何卒よろしくお願ひいたします。



製剤主任
鳥海 真也

この度、東埼玉病院より配属になりました。平塚市出身、年齢は33歳です。趣味はバーベキューをすることです。

こちらに赴任し1ヶ月が経ち私が感じたことは地元に根付いた病院であるということです。まだまだ分からぬ事が多く、皆さんにご迷惑をお掛けすることもあるかと思います。早く薬剤科の一員として神奈川病院にまた秦野市民の皆様に貢献できる様、努力して行きますので宜しくお願ひ致します。



外来看護師長
小林 久美枝

はじめまして。外来看護師長に着任した小林です。異動が決まった時は新たな任務への意欲や期待とともに、9年間勤めた久里浜医療センターを離れる淋しさや不安など複雑な気持ちでした。しかし周囲の皆さんに支えられて徐々に新しい環境に慣れ、外来での限られた時間の中で、少しでも患者さんが安心して診療が受けられるようスタッフと共に努力しています。施設の理念である「地域の皆様から信頼される病院づくり」を目指して、地域医療連携室や医事係と協働して参りますので、これからも宜しくお願ひします。



2病棟看護師長
田川 光代

みなさん、こんにちは。相模原病院から4月より昇任で参りました2病棟看護師長の田川光代です。神奈川病院に初めて訪れたとき、満開の桜が迎えてくれ、誠に勝手ながら私を歓迎しているように感じ、不安でしたがとても安心しました。1ヶ月が経過しましたが、まだまだわからない事も多く、先生・スタッフ・他病棟の師長等にご迷惑をお掛けしていますが、一日も早く“師長です”と胸を張って言えるように頑張ります。皆さんよろしくお願ひします。



理学療法士師長
砂原 直子

今度4月に異動して参りました理学療法士長の砂原です。今回の異動で、5回目ですが、東京医療、横浜医療、村山医療、全生園を経て参り、急性期、回復期、維持期、ターミナルと経験させて頂いて参りました。まだまだ発展途上の経験ですが、少しでもこの神奈川病院で、お役に立って参りたいと思っておりますので、まだ、不慣れなことが多いですが、頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。



副臨床検査技師長
齊藤 美穂子

4月1日付で村山医療センターより配置換えで参りました齊藤美穂子と申します。

勤務初日、満開の桜と鳥のさえずりに迎えられ、豊かな自然に感激いたしました。

検査科では主に生理検査を担当しています。微力ではありますが、今までの経験を生かし頑張って行きたいと思います。また、向学心をいつまでも失わず皆様から多くの事を学んで行きたいと考えています。どうぞ宜しくお願ひいたします。

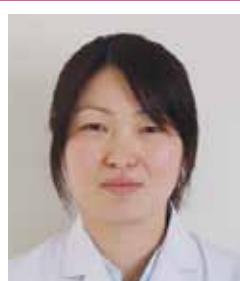


主任栄養士
繁宮 理美

4月1日付で相模原病院より赴任して参りました繁宮理美と申します。

神奈川病院は、相模原よりも緑が豊かで、空気が綺麗などても環境の良い施設だと感じております。また、職員の皆様には温かく迎えて頂き、一緒に働くことをうれしく思っております。

まだ、わからないことも多いですが、皆様のお力を借りながら、業務に励んでいきたいと思っております。温かいご指導のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



特殊撮影主任
栗原 協子

横浜医療センターから異動になりました放射線科特殊撮影主任の栗原協子です。今年で技師歴10年目になりますが、まだまだ学ぶことはたくさんあり、日々精進して参ります。やさしいスタッフに囲まれて仕事をすることができ、これからも笑顔の絶えない職場を目指して頑張りたいと思います。検査等でわからないことがありますしたら何でも聞いてください。よろしくお願ひいたします。

ダニによる感染症

感染管理認定看護師 大渡 由美子



風薫る新緑の季節、清々しい風が心地よい季節となりました。天気の良い日には、ハイキングや山登りに出かける機会も多くなります。

しかし、最近ではダニによる感染症のニュースを耳にすることがあります。この感染症を予防するため、私たちはどのように対処したら良いのでしょうか。

問：ダニから感染する病気はどのような病気ですか？



答え①重症熱性血小板症候群(SFTS)という病気です。

・主な症状は発熱と下痢・嘔吐で、重症化することがあります。ダニに咬まれて6～14日に、症状が出現します。

答え②重症熱性血小板症候群以外の感染症もあります。

・日本紅斑熱やライム病など、マダニによる感染症が他にもあります。また、マダニに似たツツガムシに咬まれることによる「つつがむし病」も知られています(写真はどちらもマダニです)。

問：どのように感染しますか？

答え：ウイルスをもったマダニに咬まれることにより感染します。

・マダニは森林や草地に生息し、全国的に分布しています。SFTSウイルスをもったマダニに咬まれることにより感染しますが、すべてのマダニがSFTSウイルスを持っていないわけではありません。また、SFTSウイルスを持っているマダニに咬まれても発症しない場合があります。

問：どのような対策が必要ですか？

答え：マダニに咬まれないようにすることが大切です。

・マダニが活発な春から秋にかけては、草むらややぶなどに入る時に、長袖・長ズボン・足を覆う靴を履き、肌の露出を少なくすることが大事です。家に帰ったら、ダニに刺されていないか確認しましょう。お風呂に入って身体を洗い、清潔な服に着替えましょう。

問：ダニに咬まれたら、どうすればよいですか？

答え：できるだけ病院で処置しましょう。

・吸血中のマダニを無理に取り除こうとすると、一部が皮膚に残ってしまうことがあります。また、マダニに咬まれた後、発熱などの症状がある場合は、病院を受診しましょう。

ダニからの感染症は予防できます。安全で楽しい時間を過ごしましょう！



●病気のはなし ~とびひについて~

小児科 石井 徹仁

さて春になり気温も上がり、とびひで受診するお子さんも増えてきます。とびひの正式な名称は伝染性膿痂疹(でんせんせいのうかしん)といい、皮膚の浅い所に細菌(黄色ブドウ球菌や連鎖球菌など)が感染し水疱や膿疱を形成します。

とりわけ水疱を形成するとびひは、黄色ブドウ球菌が原因となることが多く、0~6歳の乳幼児に好発し、夏場に多く発症します。また、皮膚のバリア機能が脆弱なアトピー性皮膚炎のお子さんにも起こります。虫さされや、汗疹などの湿疹や小さな傷に黄色ブドウ球菌が感染し、自身の手で搔いてしまうことで短期間(数日間)に他の部位にも拡大してゆきます。その多くは、痒みも軽度伴い全身性の発熱は起すことはありません。

治療については、主に抗生素内服や抗生素外用

を行います。痒みが強い場合には抗生素とステロイドの合剤を用いる場合やかゆみ止めの内服を行う場合もあります。また、とびひの部位は石鹼を泡立てて手で洗浄しシャワーで物理的に細菌を洗い流すことも極めて有効です。ご家庭でできる対策法としては、①爪を短く切って清潔にすること、②汗をかいたら衣類を着替えたり、シャワー浴を行って湿疹が起きにくくすることなどがあげられます。

短期間で水疱が増えてくる場合には、とびひ以外にも、虫刺症(虫さされ)、水痘(水ぼうそう)、カポジ水痘様発疹など他の疾患の可能性もあります。なかなか症状が良くならない場合には皮膚科や小児科を受診して相談してみましょう。

●栄養一口メモ ~旬の野菜『アスパラガス』~

栄養管理室 繁宮 理美



アスパラガスは春から秋にかけて獲れます。春から初夏にかけて獲れるものがおいしく、今がまさに旬です。

アスパラガスはビタミン類が豊富で、疲労回復効果があるアスパラギン酸や抗炎症作用や血流改善効果があるといわれるルチンという成分も含まれる栄養価の高い野菜です。

★選び方と保存法

アスパラガスは色が濃く鮮やかで穂先まで硬くしまっているので、切り口がみずみずしいものを選ぶと良いでしょう。保存するときは乾燥しないようにラップで包み、冷蔵庫で穂先が上になるようにして立てておきま

す。鮮度が落ちやすい野菜ですので、2~3日以内が保存期間の目安です。

調理のポイント♪

料理をする時は、根元の硬い部分は切り落とし、下の方の硬い皮を剥くと歯ごたえがよくなります。また、先端は軟らかいので、茹でる時は根元から先に入れ、再沸騰したら穂先の方も入れると、硬さが均一に茹で上がります。



この季節のアスパラガスは甘みがあるので、茹でる、焼くなどのシンプルな調理法でも十分おいしく食べられます。旬のおいしさを味わってみませんか?

地域医療連携病院紹介 一丸山クリニック

院長 丸山 博志

丸山クリニック

院長名 丸山 博志

診療科目 内科／神経内科／リハビリテーション科／
消化器科

所在地 秦野市鶴巻南4-5-22 杉の木ビル2F

電話番号 0463-77-8788

ホームページ <http://www.maruyama-clinic.com/>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
AM9:00～12:00	○	○	○	休	○	○	休
PM2:30～6:00	○	○	○	休	○	△	休

△土曜午後はPM5:00まで

休診日 木・日・祝祭日



丸山クリニックは鶴巻温泉駅南口徒歩3分のところで、平成14年10月に開業しました。内科、神経内科、消化器内科を標榜しております。開業以来あつという間の10年でしたが、「プロフェッショナルは妥協しない。己に限界を作らない。」を座右の銘に、訪問診療も含め、地域のかかりつけ医をめざし日々奮闘しております。特に在宅医療は、高齢者の増加、認知症患者の増加、癌患者の増加の中で、高騰する医療費抑制も含め、限りある医療資源の有効利用のために、今後益々力を入れなければならない領域です。在宅医療は、訪問看護、訪問介護、居宅支援事業、地域包括支援事業と医療が連携して行うものです。医療側の主な役割とし

て、実際訪問する我々開業医は連携のつなぎ役で、後方支援病院は急変時の入院対応と考えます。後方支援病院である神奈川病院は、一般患者の紹介入院のみならず、在宅医療患者の紹介入院も快く受けていただけます。適切な検査、治療が行われ、退院時には我々のもとに速やかに医療情報が届きます。退院指導も行われ、介護情報も訪問看護師やケアマネージャーへ速やかに送られています。我々開業医とのパイプ役である地域医療連携室の対応も、誠実で素早く大変感謝しております。未来の医療を担う神奈川病院の益々のご発展を祈念し、今後も変わらぬ良好な病診連携を末永くよろしくお願い申し上げます。

初夏のコンサート 薫風と音楽の夕べ

神奈川県立秦野高校弦楽合奏部 2年 関野 里美



今回の神奈川病院での演奏は、2年生で発表する初めての場でしたので、とても緊張しました。ですが、患者様の笑顔と職員の皆さんによる素敵な飾り付けを見て、演奏するのが楽しくなりました。演奏の機会をえていただいた事に感謝し、ぜひ

また演奏したいと思います。次回のリクエストがありましたらご要望下さい。また、定期演奏会（7月15日・祝）にもぜひお越しください。ありがとうございました。

ボランティア募集

国立病院機構神奈川病院では、外来患者さんや入院患者さんの方々が気持ち良く診療が受けられるように、また安心して入院生活が送られるように、暖かい気持ちで、活動していただける方々の参加をお持ちしております。

[活動内容] 外来の案内 病院内の案内 入院患者さんのお話し相手 楽器の演奏
歌・踊り お芝居など



【ボランティア受付】 大関 庶務班長（内線 2110）／菊池 看護師長（内線 8207）
お気軽にお問い合わせ下さい！



各科診療担当医表

平成25年6月1日現在

科別		曜日	月	火	水	木	金
一般外来	総合内科	後町	前島	前島	前島	中島	
	腎臓内科		前島	前島	前島		
	消化器内科	後町	鈴木(俊)	後町 (紹介制)	川嶺	中島 佐久間	
	糖尿病内科			近藤 9:00~			
	循環器内科	龜崎村	吉田 9:00~	松崎(秀) 岡本	龜崎 棗田 9:00~	野村	
	呼吸器内科	大久保 浅野 9:30~	河合	八木 9:30~	布施川	大久保 新美 9:30~	
	神経内科		植杉 14:00~			中山 9:00~	
	脳神経外科	木村	齋藤	堀口 9:30~	市来寄		
	外消化器外科	前田 清水 第4のみ	鈴木(俊)		前田 (紹介制) 櫻井 13:00~ (予約制)	伊東	
	呼吸器外科			加勢田 根本		加勢田 杉浦	

科別		曜日	月	火	水	木	金
外来	一般	小児科	萬木(晋) 渡辺 14:00~ (予約制)	萬木(晩) 9:00~	渡辺 9:00~午後 (予約制)	渡辺 9:00~	萬木(晋)
	小児科系	小児アレルギー科	萬木(晋) 石井(徹) 9:00~	萬木(晩) 14:00~ (予約制)	午後 予防接種 健診 [第2・4のみ]	石井(徹) 9:00~	
	外	小児外科	平林 第2・4 13:00~				
	來	成育心身医療科 (予約制)		松崎(淳) 6/4,6/25 午前のみ		松崎(淳) 6/20 午前のみ 6/13 1日	
	特	心療内科 精神科 (予約制)		松崎(淳) 6/4,6/25 午前のみ		松崎(淳) 6/20 午前のみ 6/13 1日	
	殊	結核・抗酸菌外来		米丸 第2のみ 10:00~			
	外	乳腺外来	寺田 14:00~		鈴木(育) 14:00~		
	來	てんかん外来					杉山 第4のみ 10:00~ 11:00 (予約制)
	救	救命救急科			交代制		

※担当医表に時間の記載がある日は、記載されている時間内の診療となりますのでご確認をお願いいたします。

※心療内科・松崎(淳)先生は、毎月に勤務日が変更となります。記載されている日にち限りの診療となりますので

ご確認をお願いいたします。また、初診・予約外の方は事前にご連絡ください。

発行責任者：加勢田 静 編集責任者：久米 俊・花井 より子 編集：広報委員会



独立行政法人
国立病院機構

神奈川病院

〒257-8585 神奈川県秦野市落合666-1
TEL 0463-81-1771 FAX 0463-82-7533
URL <http://www.kanagawa-hosp.org/>